

「GCOE地球たちアウトリーチ」

GCOE「地球たち」の内容に関わる博物館・科学ミュージアムでの研修、GCOE「地球たち」の内容に関わる理科イベントへの参加、GCOE地球たち主催の公開講座の企画運営参加、あるいは同等のアウトリーチ参加を行い、活動報告書を提出する。GCOE地球たちのRAである博士課程学生を主な履修対象とする。

単位認定基準：

1. 博物館、科学ミュージアム等での研修

事前に研修主催箇所、研修内容、および期間を含む計画書(A4 1枚程度)をGCOE事務局に提出し、承認を得る。研修受講後、受講を証明する文書と共に、所定の書式のレポートを提出する。

例：

日本科学未来館のサイエンスコミュニケーター研修（注）

国立科学博物館のサイエンスコミュニケーター養成講座など。

注) GCOEと日本科学未来館間の契約により、研修費用自己負担は必要なし。

2. 科学イベントの企画運営への参加

事前にイベント主催箇所、イベント内容、および期間を含む計画書(A4 1枚程度)をGCOE事務局に提出し、承認を得る。イベント終了後、企画・出展内容を含む所定の書式のレポートを提出すること。

例：

東京科学国際フェスティバル（5月頃〆切、9～10月開催）、サイエンスカフェなど。

3. GCOE「地球たち」事務局が公募するアウトリーチ活動の企画立案・実施

GCOE「地球たち」事務局が行うアウトリーチ活動について、これを企画・実行する個人またはグループ（3～4人程度）を公募する。たとえば、公開講座、ニュースペーパー内の研究読み物ページなど。応募者は、GCOE事務局と共同で活動する。活動終了後、所定の書式のレポートを提出する。

4. 同等のアウトリーチ活動

上記3つの活動例のバリエーションまたはそれ以外の活動計画については、計画書(A4 1枚程度)をGCOE事務局に提出し、承認を経て活動を行い、所定の書式のレポートを提出する。本科目は、博士課程の学生が、「社会における自身の研究の位置づけを意識し行動すること」を目的としている。そのことに留意した活動計画が望ましい。

期間

GCOEアウトリーチは、後期・冬学期開講であるが、前年度末～成績〆切（2月中旬）までの活動を単位認定の対象とする。計画書およびレポートの提出はこの期間内で随時受け付ける。

「GCOE地球たちインターナショナル」

GCOE地球たち主催の英語ディベート演習への参加、あるいは同等の国際コミュニケーションスキル向上の活動に対して、自己申告書に基づき成績を評価する。GCOE地球たちのRAである博士課程学生を主な履修対象とする。

単位認定基準（東工大）：

1. 東工大で実施する、GCOE Courses On English, Intensive Course を履修する。講師の評価レポートを基に、担当教員が単位を認定する。
2. その他の英語ディベートを含む研修を受講する。事前に、計画書をGCOE事務局に提出し承認を得る。研修終了後に、所定の書式のレポートを提出する。

単位認定基準（東大）

1. 東大理学系研究科で実施する、English for Scientific Researchers を履修する。
2. 東大総合文化研究科で実施する GCOE Courses On English, Intensive Course を履修する。
3. その他の英語ディベートを含む研修を受講する。事前に、計画書を担当教員に提出し承認を得る。研修終了後に、所定の書式のレポートを提出する。

期間

GCOEインターナショナルは、後期・冬学期開講であるが、前年度末～成績〆切（2月中旬）までの活動を単位認定の対象とする。計画書およびレポートの提出はこの期間内で随時受け付ける。

「GCOE地球たちチュートリアル」

教育・研究指導法の学習を目的とし、修士学生輪講の補佐、学部生卒業研究などの指導補佐を計画的に行う。GCOE地球たちのRAである博士課程学生を主な履修対象とする。

単位認定基準：

研究室指導教員に、本科目の履修を伝え活動内容について相談すること。研究室における受講者の教育研究指導活動について、所定の書式のレポートを作成し、所属研究室の指導教員の承認を得て、GCOE事務局に提出する。

期間

GCOEチュートリアルは、後期・冬学期開講であるが、前年度末～成績〆切（2月中旬）までに終了した活動を単位認定の対象とする。計画書およびレポートの提出はこの期間内で随時受け付ける。

「GCOE地球たちインターンシップ」

GCOE地球たちの拠点各キャンパスをまたぐ国内留学、海外留学、企業研修（各1ヶ月以上）、あるいは同等のインターンシップを行い、活動報告書を提出する。GCOE地球たちのRAである博士課程学生を主な履修対象とする。

単位認定基準：

事前に、指導教員と受け入れ先教員と活動内容について相談すること。計画書をGCOE事務局に提出し承認を得る。研修終了後に、所定の書式のレポートを担当教員に提出する。

期間

GCOEインターンシップは、後期・冬学期開講であるが、前年度末～成績×切（2月中旬）までの活動を単位認定の対象とする。計画書およびレポートの提出はこの期間内で随時受け付ける。